



1  
月号

JA NEWS 2024 NO.656

# 謹賀新年

皆様のご健康とご多幸を  
心よりお祈り申し上げます



表紙写真は、今年度  
菜の花統一部会部会長  
に就任した中谷隆一さん  
(80)です。

平成14年に就農するま  
では商店を営んでいまし  
た。現在は、多良良支  
所管内で妻・善江さん、  
長男の哲也さんと共に、  
菜の花40ア、赤シソ  
30ア、みかん10ア、すだち  
10アを栽培しています。

菜の花は9月30日に定  
植し、11月3日から出荷  
を行っています。品種は  
主に「CRR京の春」です。  
今年は、定植後の乾  
燥に加え、11月初旬の  
大雨のあと気温が高く、  
多湿による管理には苦  
労した上、生育速度が  
速く、株がやや大きい  
ことも懸念されていまし  
たが、出荷時の品質は  
良好です。

現在は、みかんの改植  
を進めながら、多品目  
の周年栽培で多忙な  
日々を送っています。作  
業が落ち着いている時期  
には、友人とアオリイカ  
を釣りに県南へ足を運び  
という釣りの趣味も楽し  
みながら、充実した日々  
を送る活気に満ち溢れ  
た中谷部会長です。

## 謹んで新年のお慶びを申し上げます

代表理事組合長	松田 清見	理事	武市 栄
代表理事専務	伊勢 政喜	理事	傳藤 一
代表理事常務	岩井 公章	理事	豊田三代子
理事	安東 学	理事	能田 義弘
理事	伊川 幸治	理事	野口 明
理事	井原 一成	理事	橋本 勝
理事	角谷 茂	理事	林 恵子
理事	河上 勝夫	理事	林 容子
理事	黒上 喜訓	理事	板東 覚
理事	桑野 欣伸	理事	松本 和一
理事	坂口 常博	理事	森手 良知
理事	鈴江 正義	理事	森 隆章
理事	高橋 能久		
		代表監事	日野 雅史
		常勤監事	小松 秀壽
		監事	春田 操
		監事	國平 敬二
		監事	阿部 誠一
		監事	泰地 輝
		参事	高橋 秀明
		参事	小角 久雄
		職員一同	(順不同)

## 新年のご挨拶

代表理事組合長 松田清見



新年、明けましておめでとうございます。  
組合員の皆様には希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。  
旧年中はJ.A.徳島市の事業活動全般に亘り、ご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、我が国経済は、新型コロナウイルスの影響が和らぐ中、緩やかな回復基調が続いています。しかし、農業部門においては世界的な気候変動や人口増加に加え、国際情勢の不安定化などにより、食料や生産資材の需給が国際的に逼迫しております。  
県内の農業においても、生産資材等の価格高騰や高止まりが経営に大きな影響を及ぼす一方、国内農畜産物への価格転嫁は進まず、農家組合員は今までにない厳しい農業経営を強いられております。  
このような状況を受け、J.A.徳島市は昨年引き続き独自の物価高騰対策を実施致しました。また、国並びに県の肥料・農業用被覆資材・施設園芸燃料等の価格高騰対策事業の窓口として取り組むと伴に、実質無金利融資の「新型コロナウイルス感染症及び農業資材価格等高騰対策特別資金」の取扱いも継続し、農業者皆様への支援に尽力致しました。  
さらに、J.A.グループ徳島の取り組みの中では、農畜産物の適正な価格転嫁等の実現に向け、農家組合員が置かれている厳しい実情について署名活動等を通じて集約し、七月には農林水産大臣や徳島県知事等へ要請活動を行いました。  
署名活動については、J.A.グループ徳島で約六万四千人の署名の中、J.A.徳島市は約九千七百人の署名を集めることが出来ました。誠に有り難うございました。  
これを契機に、全国J.A.グループでは十一月に食料・農業・農村基本法関連政策の重点要請が決定となり、政府に対して強く要請を実施致しました。要請を受けた政府では、食料安保や適正な価格形成を支える仕組みの具体化並びに予算の確保について検討が始まっております。  
今回の取り組みが農業の持続的発展に資するものとなるよう、総力を挙げて懸命に努力して参ります。最後になりますが、J.A.徳島市は、「農業者の所得増大」、「農業生産の拡大」、「地域の活性化」の3つの基本目標のもと、将来ビジョン「十年後も日常のくらしに安心と豊かさを」の実現に向け、組合員との対話を通じて引き続き、自己改革を実践して参ります。  
組合員の皆様におかれましては、農業並びにJ.A.を取り巻く環境に深いご理解を賜り、事業運営に尚一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。  
年頭にあたり、皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



#### 4 J A 合同 年金受給者の集い「天童よしみショー」を開催



11月14日、アスティとくしまでJ A・J A東とくしま・J A大津松茂・J A里浦は4 J A主催による「年金受給者の集い天童よしみショー」を開催しました。

午前・午後の2部制に延べ約6,000人のうち当J Aからは約3,800人が来場しました。冒頭で4 J Aを代表し、J A徳島市松田清見組合長が年金受給者の方々へ日頃の感謝の気持ちを込め、挨拶しました。天童よしみさんのステージでは、人気曲の中から「珍島物語」、「道頓堀人情」をはじめ、数々のヒット曲が披露され、会場は熱気に包まれました。観客は、天童さんの圧巻の歌唱力に心を惹きつけられ、軽快なトークでより一層盛り上がるなど、素晴らしいパフォーマンスに酔いしれ充実したひとときを過ごしました。

終盤には、天童さんへJ A徳島市年金友の会 会長会 森脇昌之会長より特産の「すだち」が贈呈されました。また、J A東とくしまは「精米」、J A大津松茂は「れんこん」、J A里浦は「なると金時」をそれぞれ贈呈しました。天童さんは、4 J Aの特産品を手「明日への活力となります。」と笑顔でお礼を述べました。

J Aでは、今回のようなイベントを今後も企画してまいりますので、ご家族やお友人の方で、現在、当J Aとお取引をされていない方がおられましたら、是非ご紹介ください。



#### 第16回J A徳島市年金友の会グラウンド・ゴルフ大会

11月16日、吉野川南岸グラウンドで第16回J A徳島市年金友の会グラウンド・ゴルフ大会を4年ぶりに開催し、173名が参加しました。開会式では、参加を代表し、前回の優勝者・笠井和豊さん（徳島支所）が選手宣誓を行いました。当日は天候に恵まれ、参加者は日頃の練習の成果を発揮し、楽しくプレーしました。

試合結果は、男性の部では歳平好旦さん（多家良支所）が優勝に輝きました。準優勝には高橋忠雄さん（多家良支所）、3位には大西兼男さん（徳島支所）が入賞しました。

女性の部では島キヌエさん（渭東事務所）が優勝に輝き、準優勝には宮井洋子さん（加茂名支所）、3位には岡田登代美さん（多家良支所）が入賞しました。



▲選手宣誓を行う笠井和豊さん



▲プレーを楽しむ参加者

#### 婚活イベント なると金時芋ほり&たぬきケーキ作り体験



▲芋ほりを楽しむ参加者

当J Aと徳島市農業委員会が主催する農業婚活イベントが11月19日に開催され、男性10名、女性9名が参加しました。イベントは、市内の男性農業者や農家後継者と参加女性を、芋ほり体験等を通して交流してもらうことでマッチングに繋げ、農業の担い手不足を解消することを目的としています。参加者は、同J A管内の植田美恵子さんの甘藷の圃場で、芋ほりを楽しみながら、グループ対抗で掘った芋の重量当てゲームを行い、非常に盛り上がりました。

また、お菓子メーカー「ハレルヤスイーツキッチン」では、会話を楽しみながら、お馴染みの「たぬきケーキ」作りを体験しました。その後、プロフィールカードをもとに、参加者全員が1対1でのフリートークタイムがあり、最後にマッチングタイムを設け、めでたく4組のマッチングが成立しました。

女性参加者からは、「芋ほりもケーキ作りも男性と一緒に楽しくできて、参加して良かった。」と笑顔が見られました。

営農経済部販売課小林義典課長は、「参加者同士、体験を通して会話が弾むので、次回の開催時も農業にリンクした体験を折り込み、1組でも多くのマッチングに繋げたい。」と話しています。

#### 正月飾り用 切り花葉ぼたん 色づきはじめる



葉牡丹部会生産者の圃場では、現在、切り花葉ぼたんの葉が色づき始め、本葉の中心部は、緑色から白色または赤紫色などに着色しています。（11月20日現在）

今年は定植後、8月中旬の台風や9月中の豪雨の水害によって、根腐れが懸念されましたが、概ね生育は順調です。

11月初旬に最高気温が25℃以上の日があったことで、一部の花に色戻りが発生しましたが、気温も低下しており、色づきも進んでいます。

切り花葉ぼたんの出荷は、正月飾りの需要に合わせ12月中旬から始まり、下旬までの短い期間です。出荷までの間に、茎の見栄えを良くするため、早めの葉かきを行い、調整作業を行っていきます。また、小まめな葉かきに加え、適切な防除によって「黒腐（くろぐされ）病」の発生を防ぎます。

宮本正行部長は、「3度、大雨に見舞われたが、ここまで生育が順調だったので、あと少しの期間、しっかり管理に努めたい。」と話しています。

◀写真は、葉かきの作業を行う部会員の美馬洋子さん（撮影：11月20日）

#### シルバーミセス部長 定例会で多田部長が手品を披露

11月24日、本所でシルバーミセス部長 定例会が開催されました。冒頭では、高橋参事より挨拶があり、「皆様のお顔を拝見できる『J Aならではの』の事業を今後も展開し、皆様の期待に応えたい。」と話しました。定例会は、明るく、楽しく活発な意見交換が交わされました。また、会の中で、多田美枝子部長が手品を披露しました。紐が全員に配布され、多田部長は紐を使用した手品をレクチャーしました。さらに、鮮やかな布の色が次々と変わっていき、最後に人形が顔を出す、あっと驚く手品を披露し、会場がより一層和やかな空気に包まれました。



## ドローンを活用したブロッコリーの黒すす病防除試験



11月24日、北部宮農経済センターは、山本克彦部会長の20㍍の試験圃場で、高度技術支援センター・全農とくしまの協力のもと、ドローン防除試験を行い、関係者10名が参加しました。

目的は、黒すす病被害が蔓延する中、栽培管理において労力負担の大きい農薬散布作業の省力化をはかるにあたり、ドローン防除効果の検証を行うことです。試験圃場では、①定植14日後（殺菌剤）②定植30日後（殺虫剤2種）③花蕾形成初期（殺菌・殺虫剤）の散布を事前におこなっており、今回で計4回の防除を実施しました。

ドローンは3メートル上空から農薬散布をおこない、手作業では約1時間かかるところ、約5分で散布が完了しました。また、圃場内の欠株に疑似葉4枚を固定させ、葉の裏面に感水紙を設置し、散布された薬剤がどのように付着したかを分析しました。今後、12月下旬の収穫時に黒すす病や病害虫の発生状況等を確認します。

当JAでは、支所・センターにて水稻栽培におけるドローン一斉防除の業者委託の推進が年々広まっており、今後、ブロッコリーにおいても成長段階に応じ、水稻をモデルケースとした栽培講習会等での一斉防除の取り纏めが進むことも期待されます。佐藤宏樹課長代理は「農家の省力化がはかれることで今後も高品質なブロッコリーの生産を行えたら嬉しい。」と話しています。

## なると金時「甘姫」グループ目慣らし会 選ばれる産地づくりへ

グループ目慣らし会を開催しています。約50年以上続いてきた個販出荷を来月12月より共販出荷体制へと本格移行する前に、生産者約115軒を5グループに分けた少人数制で等階級レベルの周知を行うことで、品質・選別の統一化を図ることが目的です。

グループ目慣らし会では、当JA担当者より選別方法・品質等級検査での色、艶、曲がり、表面の滑らかさ、形について重点項目の説明がありました。振り分けに迷う事例については、生産者が出荷時に直接検査員に相談することで、一人一人の認識を明確化していきます。同センター佐藤徹也職員は、「いよいよ本格始動した共同販売のメリットを十分発揮できるように生産者一人一人に選別統一を意識していただき、消費者に選ばれる産地を目指したい。」と意欲を燃やします。

東部宮農経済センター甘藷部会は、11月中旬から、なると金時「甘姫」の



## 地元特産野菜で園児が食農学習

11月16日、東部宮農経済センターは、株式会社COLORSが運営するカラーズインターナショナル川内園の園児16名を集出荷場に招き、食農授業を開催しました。川内支所管内で甘藷を生産する植田美恵子さんが、特産のなると金時「甘姫」について、園児にフリップを見せながら、栽培や生育について説明し、園児は真剣な表情で話に聞き入っていました。園児から「さつまいも種はどんな種か。」などの質問があり、植田さんは、種の役割となるものが芋のツルであることを説明し、園児はさらに理解を深めました。

また、配送用のウイングボディーのトラックの扉が自動で開く様子を見学し、「すごい！鳥の羽みたい。」と目を輝かせ、感動した様子でした。宮農経済課 澤口知宏職員は、「これからも農業を通じて地域の連携を深められるよう、活動を継続していきたい。」と話しました。

11月16日、東部宮農経済センターは、株式会社COLORSが運営するカラーズインターナショナル川内園の園児16名を



## 沖洲小学校で出前授業

11月21日、東部宮農経済センター岡田隼斗職員は、沖洲小学校の3年生の児童105名に渭東ねぎの生産者とJAの仕事について出前授業を行いました。岡田職員は、渭東事務所管内でねぎ栽培が盛んに行われるようになった経緯や、JAの役割について説明し、児童は興味を持った様子でノートにメモを取りながら理解を深めていました。児童から質問の中には、「検査で規格外だったねぎはどのようにしているか。」などの具体的なものがありました。さらに、「仕事をする中で嬉しいときはどんなときか。」という岡田職員への質問には、「責任感のある仕事なので、大変なこともある反面、地域の未来を担う皆さんに、『渭東ねぎ』について話をさせてもらう、とても貴重な機会を与えてもらえてすごく嬉しい。」と笑顔いっぱいでした。



## 枝の広がりキョーイのキウイ！

佐那河内支所管内の市原善文さん(77)の栽培するキウイフルーツの木の枝は、とても大きく広がっており、一面、鈴なりに果実をつけています。(11月下旬取材時) 園地の面積2.5㍍(奥行22㍍×幅13㍍)にたった1本の木が単独で植わっており、毎年約800㍍の果実をつけます。

一般的にキウイフルーツの1本の木の樹冠面積は0.3㍍ほどであり、市原さんの木の生育ぶりは驚異的です。

品種はヘイワードです。昭和48年(約50年前)に苗木を植栽してそのままの状態です。樹勢が強かったため15年ほど園地に植えていた桃の木を2本伐採し、スペースを確保しましたが、まだまだ広がりには留まらず、次は柿の木の場所にも枝が伸びようとしています。受粉時期には、市原さんの園地の花粉以外にも、知人の雄木から花を提供してもらい、花粉の採取に努めます。

市原さんは平成18年に退職するまで、宮農指導員として当JAに勤務していました。現在、みかん70㍍、すだち10㍍などを栽培しています。農業に従事する傍ら、佐那河内農業振興協議会が主催する「果樹アグリスクール」の講師としてキウイに関する指導等も行っています。



## 理事会だより(令和5年11月22日)

### 協議事項

- (1) 令和5年度上半期ディスクロージャー誌について【可決】
- (2) マネー・ローンダリング等への対応に関する基本方針および規則の一部変更について【可決】
- (3) お客さま本位の業務運営に関する取組方針の一部変更について【可決】

- (4) 3億円超の信用の供与について【可決】
- (5) 出資口数の一部減割について【可決】
- 報告事項
- (1) 令和5年度上半期末監事監査意見書について
- (2) 令和5年度みのり監査法人による期中監査I②実施結果概要について

- (3) 徳島県による令和5年度常例検査の実施について
- (4) 令和5年9月末資産査定結果報告について
- (5) 令和5年度第2四半期エリア部門別損益について
- (6) マネロンガイドラインとのギャップ分析について
- (7) 債権回収について
- (8) 子会社の上半期決算報告について

みなさん、こんにちは。徳島往診クリニックの吉田です。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

現在糖尿病の薬物療法には、ビッグアナイド薬、SU薬、インスリンをはじめとして10種類の血糖降下薬が使われていますが、最近ではDPP-4阻害薬、SGLT2阻害薬、GLP-1阻害薬の重要性が高まり、イメグリミンという全く新しい薬剤も登場しています。今回からしばらくの間、最近の糖尿病治療についてお話ししたいと思います。

米国糖尿病協会(ADA)の薬物治療アルゴリズムは日本でも参考にされていますが、平均BMI 32kg/m<sup>2</sup>という米国人2型糖尿病患者での大規模臨床試験のエビデンスを基にしたADAのアルゴリズムは、米国人ほどの超肥満の少ない日本人においては、そのまま適用できない場合があると指摘されています。そこで2022年、日本糖尿病学会から「2型糖尿病の薬物療法のアルゴリズム」2)が公開されました。そのアルゴリズムに則りますと、

1. まずインスリン治療の適応かどうかを、判断します

絶対的適応として

- 1) インスリン依存状態
- 2) 高血糖性の昏睡(糖尿病性ケトアシドーシス、高浸透圧高血糖状態)
- 3) 重症の肝障害、腎障害を合併しているとき
- 4) 重症感染症、外傷、中等度以上の外科手術(全身麻酔施行例など)のとき
- 5) 糖尿病合併妊婦(妊娠糖尿病で、食事療法だけでは良好な血糖コントロールが得られない場合も含む)

6) 静脈栄養時の血糖コントロール

相対的適応として

- 1) インスリン非依存状態の例でも、著明な高血糖(例えば、空腹時血糖値250mg/dL以上、随時血糖値350mg/dL以上)を認める場合
- 2) 経口薬療法のみでは良好な血糖コントロールが得られない場合
- 3) 痩せ型で栄養状態が低下している場合
- 4) ステロイド治療時に高血糖を認める場合

5) 糖毒性を積極的に解除する場合

2. 次に目標のHbA1cを決定します

妊婦以外の成人では、「HbA1c 7%未満」を目標とします。ただし、65歳以上の高齢者の場合は、図1に示す日本老年医学会/日本糖尿病学会による「高齢者糖尿病の血糖コントロール目標(HbA1c値)」に基づいて、目標HbA1cを決定します3)

患者の特徴・健康状態 <sup>注1)</sup>	カテゴリⅠ		カテゴリⅡ		カテゴリⅢ
	①認知機能正常 かつ ②ADL自立		①軽度認知障害～ 軽度認知症 または ②手法的ADL低下、 基本的ADL自立		①中等度以上の認知症 または ②基本的ADL低下 または ③多くの併存疾患や 機能障害
重症低血糖が 危惧される薬剤 (インスリン製剤、 SU薬、グリニド薬 など)の使用	なし 注2)	7.0%未満	7.0%未満	8.0%未満	8.0%未満
	あり 注3)	65歳以上 75歳未満 7.5%未満 (下限6.5%)	75歳以上 8.0%未満 (下限7.0%)	8.0%未満 (下限7.0%)	8.5%未満 (下限7.5%)

特にエンドオブライフの状態では、著しい高血糖を防止し、それに伴う脱水や急性合併症を予防する治療を優先します。高齢者糖尿病においても、合併症予防のための目標は7.0%未満ですが、適切な食事療法や運動療法だけで達成可能な場合、または薬物療法の副作用なく達成可能な場合の目標を6.0%未満、治療の強化が難しい場合の目標を8.0%未満と緩めています。(下限は設けません) カテゴリⅢに該当する状態で、多剤併用による有害作用が心配される場合や、重篤な病態で社会的サポートが乏しい場合などには、8.5%未満を目標としてもよいとされました。

そして、次のステップとして薬剤を選択しますが、それに関しては次回とします。

農産工場より 果汁商品の価格改定のお知らせ

昨今の光熱費、資材等の調達コストの上昇により、農産工場で取扱をしております、一部果汁商品を令和5年11月1日より価格改定をさせていただきます。

主要商品の新価格は右記となります。今後とも変わらぬご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

(税込)			
商品名	新価格	旧価格	
すだち果汁 300ml	680	540	
すだち果汁 1,000ml	1,296	1,080	
ゆず果汁 300ml	1,069	918	
すだちぼん酢 300ml	432	356	
すだちぼん酢 1,000ml	972	810	

島田清弁護士<sup>注1)</sup>の無料法律相談

**日時**  
第3土曜日 9:00～12:00

**申込先**  
金融共済部へ事前に予約が必要  
☎088-622-8003

**場所** 本所1階金融相談室

賀上延啓税理士事務所の  
無料税務相談

**日時** 1月16日(火)、  
23日(火)、  
30日(火)  
9:30～15:00

**申込先** 総務部へ事前に予約が必要  
☎088-622-6335

**場所** 本所1階金融相談室

JA徳島市限定

JA共済

JAの自動車共済  
ご成約

今が  
チャンス!

Thank you  
キャンペーン

一般の方も  
満足の  
安心保障

素敵な賞品  
プレゼント

🚗 自動車の保障はJAにおまかせください! 🚗

お得な共済掛金!

充実した保障内容!

応募期間中に、JAの〈自動車共済〉をご成約いただくと、  
抽選で12名様に素敵な賞品をプレゼント!

応募期間 令和5年11月1日(水) ▶ 令和6年2月29日(木)

応募条件 JAの自動車共済に未加入の車両を所有されており、JAの自動車共済をご成約いただいた方を対象とします。  
(JA系統役員、またその家族は応募の対象ではありません)

Nintendo Switch と Nintendo Switch Lite が  
自動車共済のご成約で! 12名様に当たる!

A賞  
3名様



Nintendo Switch

B賞  
9名様



Nintendo Switch Lite

\*実際の商品と色が異なる場合があります。\*色はご選びいただけません。Nintendo Switchのロゴ・Nintendo Switchは任天堂の商標です。

申請はお済みでしょうか?

徳島県事業

農業用被覆資材価格高騰緊急支援事業のご案内

農業用被覆資材の価格高騰による農業経営への影響を緩和するため、  
省エネ又は生産規模の維持・拡大に取り組む県内農業者の皆様を支援します。

1. 支援内容

農業用被覆資材の価格高騰分の1/2相当額を定額支援します。

支援額 = 支援単価 × 栽培面積

2. 支援対象となる資材・支援単価

県の登録認定を受けた販売業者(登録販売業者)から、  
令和5年4月から同年12月までに購入した農業用被覆資材が支援対象です。

対象となる被覆資材	支援単価	種類
ハウスビニール(内張)	2,110円/a	農ビ、農PO等
トンネルビニール	830円/a	農ビ、農PO等
マルチ	220円/a	農ポリ等

※施設栽培に用いるハウスビニール(外張)は支援対象外です

3. 申請方法

資材を購入した登録販売業者に申請をお願いします。  
※申請受付期間は登録販売業者にお問い合わせください。

(注) 他社で購入した資材は申請できません。  
複数の登録販売業者から資材を購入している場合は、  
各登録販売業者に事業申請する必要があります。

4. 申請に必要な資料

次の資料を取引のある登録販売業者に提出してください。

- 事業参加申請書(様式第1号)
- 事業内容一覧表(参考様式)
- 資材購入実績証書類(納品書、請求書、領収書等)
- 農地面積が確認できる書類(農地基本台帳、耕作証明書等)